

質問者



植田喜晴 議員

Q

貧困と格差への対応を

A

優先的な雇用を企業へ要請

問

住民税の増税、国税や介護保険料の負担増、不安定雇用と低賃金労働で、町民から生活苦を訴える声が多く聞かれる。町民の貧困と格差問題への認識は。町独自の施策でこれらの住民負担の軽減を図り、貧困と格差の是正を求める。

答

白石町長

町内の貧困と格差は具体的には把握できません。町の対応としては、東レ、フジ他企業に優先的に地元住民の雇用を要請し、雇用の確保、生活基盤の確立を促進します。国の税源移譲に伴い所得税減額、その分地方税増税となります。また国保税や介護保険料については、低所得者に対して、国又町独自の減免措置の配慮をしています。

問

子どもの医療費を就学前まで無料に

すべての子どもが、医療費負担の心配がなく必要な医療が受けられるように、医療費無料化を当面就学前まで拡大するよう求める。

答

町財政の展望の中で検討

白石町長

3歳以上、就学前の医療費無料の場合、全額一般財源で実施となり、現町財政を分析し、行革後の展望の中で検討します。

問

フジの責任と負担で

計画されている「町道・筒井西古泉線」は、フジの立地による交通混雑の解消と浸水対策が必要となったものであり、一定の効果が期待される。事業者の責任と負担で進めるよう求める。

答

具体的ルート決定後考慮

栗田副町長

災害時の避難場所である松前公園への道路が狭いため、フジの立地と筒



答

一定、安心できるものと考ええる

栗田副町長

以前の農地の保水能力と同等以上の雨水調整機能を有し、また水路の流下能力、海の潮位、堪水防除施設のポンプ能力を計算した結果であり、一定、安心できます。

問

住民説明会の開催を

フジの工事が開始された。事業の説明と住民からの要望や意見交換の場とする住民説明会の開催を求める。

問

調整池は安心・安全か

フジ敷地内の雨水対策は、敷地内に調整池を設置し、22,500トンを貯留するとしている。この貯留量で安心・安全の保証となるのか。

答

早期の開催を要請

栗田副町長

早期に、内容を周知させる説明会の開催を要請し、住民の要望や意見をお伺いします。